学校経営全体構想図（グランドデザイン）　垣花小　令和５年度

法的根拠

・日本国憲法　教育基本法
・関係法令等　学習指導要領
・学校教育における指導の努力点
・那覇市の指導目標と努力点

【学校教育目標】
夢と希望を育みどの子も楽しく学び
生き生きと活動する垣花っ子の育成

〇よく考える子
〇思いやりのある子
〇たくましい子
〇聴きあう子

【小中一貫教育目標】
自ら学ぶ意欲を持ち
目標に向って主体的に取り組む
児童生徒の育成

◇生活指導部会　◇学習部会　◇行事交流部会

夢と希望を育み　どの子も楽しく学び
生き生きと活動する学校

児童生徒の実態
保護者・地域の願い
校区地域の教育環境

経営課題

●校内研究の充実による授業改善
(一人一以上公開授業)
●小中一貫教育の共同研究推進
●教職員の協働意識づくりと学校経営参画意識の高揚
●校務分掌による役割の明確化
●教育環境の整備
●地域や家庭との教育連携
●働き方改革の推進（意識改革）

教育課題

●コロナ禍における学びの保障・充実
●進んで人やものに関わっていく主体性と社会性
●自分の思いや考えを豊かに表現できる力の育成
●道徳教育の充実
●特別支援教育の支援体制の充実と組織化
●基本的生活習慣の確立

目指す子ども像

◇主体的に学ぶ子
◇互いに**支え**合う子
◇心身ともに健やかな子
◇最後まで責任を果たす子

目指す学校像

◇活気あふれる学校
◇誇りのもてる学校
◇潤いのある学校
◇信頼される学校

目指す教師像

◇情熱と使命感をもつ教師
◇研究と修養に努める教師
◇専門性を磨き精進する教師
◇師弟同行を実践する教師

目指す保護者像

◇規範意識とマナーを育てる
◇感謝の心と意欲を育む
◇子どもの個性や能力を見つける
◇学校・地域社会と連携を深める

経営の基本方針

「児童前面（全面）」「褒める種まき」の視点を踏まえ、チーム垣花として取り組む

(1) 全体計画・年間計画に基づいて、子どもを主体にした教育活動を計画し、「生きる力」を育む
(2) 教科横断的な視点で「カリキュラム・マネジメント」を構築し、学校教育目標の具現化を図る
(3) 授業改善を推進し、「主体的・対話的な学び」を充実させるために、マネジメントサイクルを確立する
(4) 校務分掌、学年部会、職員会議等の組織が適切に機能する体制をつくり、目標の達成をめざす
(5) 築いてきた伝統と実績を継承し、地域社会の付託に応える「開かれた・信頼される」学校づくり

本年度の重点目標

(1) 確かな学力の形成　(2) 豊かな心の育成　(3) 健康の保持増進及び体力の向上
(4) 目的意識の高揚　(5) 基本的な生活習慣の形成　(6) 地域の自然・文化・歴史の重視

□主体的・対話的で深い学びの授業
・知識・技能の習得
・思考力・判断力・表現力等の育成
・学びに向かう力・人間性等の涵養
□キャリア教育の視点を踏まえた教科指導の充実
・実生活を結びつけた授業展開
・地域教育資源の活用
□基礎的・基本的事項の定着を図る
・ドリル学習・読書活動の充実
・家庭学習の習慣化
□授業力の向上を図る取組の充実
・教育課程推進校としての研究実践

□教育活動全体を通した道徳教育
・年間指導計画に基づいた授業実践
・家庭、地域と連携した取組
□生徒指導の充実
・いじめ、不登校の未然防止
・積極的な生徒指導による居場所づくり
□望ましい人間関係の育成を図る指導の充実
・支持的風土をつくる学級経営
・特別活動の充実
・学級活動の適切な実施
□配慮を要する児童への組織的支援
・個別の指導計画、支援計画の作成
・家庭及び関係機関等との連携
□キャリア・パスポートの推進

□体力の向上を図る取組の充実
・目標を設定した体育の授業の推進
・自発的、自主的に運動に取り組む態度の育成（一校一運動の推進）
□学校保健・安全の充実を図る
・コロナウイルス感染症予防教育
・自分の体力と健康に関心を持たせる
・保健学習及び保健指導の充実
・校内外における安全教育の徹底
□全体指導計画及び年間指導計画に基づく「食育」の推進
・家庭、地域、関係機関との連携
□防災教育の推進
・防犯、防火、防災に関する理解と実践的訓練の実施

教職員評価システム
・当初申告（数値目標）
・中間面談（工夫改善）
・最終面談（継続課題）

P（計画）・D（実践）・C（評価）・A（改善）
公約・評価・公表

学校評価の実施、公表
・教職員の自己評価
・児童、保護者ｱﾝｹｰﾄ
・学校関係者評価